

- 問1 明治新政府が中央集権国家を確立する過程で行った「版籍奉還」の目的と内容について、正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 三重県公立入試 類似)
1. 将軍から政權を朝廷へ返上させることで、武士による政治を終わらせ、天皇を中心とする新しい政治体制を開始すること。
 2. 徴兵令を施行して国民から兵士を集めるために、全国の戸籍を整理し、土地の所有権と地価を確定させること。
 3. すべての藩を完全に廃止して全国に県を置き、中央政府から官吏を派遣して地方行政を直接支配すること。
 4. 藩主から土地と人民の支配権を天皇に返上させることで、旧来の封建的な支配体制を解体し、政府による全国統治の基盤を作ること。
- 問2 1872年に明治政府によって公布された、小学校から大学にいたるまでの教育体系を定めた日本最初の近代的な学校制度を何といいますか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
1. 教育基本法
 2. 教育勅語
 3. 学制
 4. 五箇条の御誓文
- 問3 明治政府が、欧米諸国に対抗できる経済力をつけるために、西洋の近代的な技術や機械を導入して産業の育成を図った一連の政策を何といいますか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 地租改正
 2. 殖産興業
 3. 富国強兵
 4. 文明開化
- 問4 「明治政府は1872年に琉球藩を設置し、1879年には軍隊を派遣して首里城を明け渡させ、沖縄県を設置した。これにより、当時の国王であった尚眞の統治は幕を閉じた」という歴史の説明文において、事実と異なる箇所を正しく修正したものはどれですか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
1. 「首里城」を「五稜郭」に改める
 2. 「尚眞」を「尚泰」に改める
 3. 「沖縄県」を「鹿児島県」に改める
 4. 「1879年」を「1894年」に改める
- 問5 明治政府が1873年から実施した地租改正において定められた、租税の基準とその納入方法の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
1. 収穫量を基準とし、現金で納める
 2. 収穫量を基準とし、米などの現物で納める
 3. 地価を基準とし、米などの現物で納める
 4. 地価を基準とし、現金で納める
- 問6 明治政府が「文明開化」という社会現象を後押しし、急速な西洋化を進めた大きな目的は何ですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. 江戸時代の伝統文化を完全に消し去り、天皇の権威を否定するため。
 2. 日本が近代国家になったことを欧米諸国に示し、不平等条約の改正を有利に進めるため。
 3. 農業を国の中心産業に据え、農民の生活を安定させて一揆を防ぐため。
 4. 隣接するアジア諸国との友好関係を深め、東アジア共通の文化圏を創るため。
- 問7 1877年に明治政府が、地租改正で定められた地価の3%という税率を2.5%へ引き下げる決断をした直接的な背景として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 地租の負担に反対する農民一揆が各地で激化し、政府がこれに対応せざるを得なくなったため。
 2. 版籍奉還によって旧藩主への俸禄の支払いがなくなり、政府の財政が安定したため。
 3. 富国強兵が進んだことで軍事費を削減し、農民の負担を減らす余裕ができたため。
 4. 欧米列強から関税自主権を回復し、関税収入が大幅に増加したため。
- 問8 明治時代に「地券」を発行して進められた地租改正について、それ以前の江戸時代の年貢の仕組みと比較したとき、明治政府が得た最大の利点として適切な説明はどれですか。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
1. 豊作や凶作といった農作物の収穫量に左右されず、安定した現金収入を確保できるようになった。
 2. 土地の所有権をすべて政府が持つことで、農民に対して自由に土地の割り当てができるようになった。
 3. 村全体で一括して納税する仕組みを維持し、村人の連帯責任を強めることができた。
 4. 収穫された米を直接都市へ運ばせることで、流通コストを大幅に削減することができた。
- 問9 1872年に公布された「学制」の目的と、その内容についての説明として最も適切なものはどれか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 近代国家の形成を目指し、身分や性別に関係なく全ての国民が教育を受けることを原則として、全国に小学校を設置した。
 2. 江戸時代の寺子屋での教育を公的に認めることで、伝統的な読み書きソロバンの技能を全国的に維持しようとした。
 3. 欧米の高度な軍事技術を導入するため、士族の子弟のみを対象とした専門的な高等教育機関の整備を最優先した。
 4. 第二次世界大戦後の民主化政策の一環として、個人の尊厳を重んじ、義務教育の期間を9年間に定めた。
- 問10 明治政府が1873年から実施した地租改正の目的と、その仕組みについて説明したものととして最も適切なものはどれか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
1. 土地の面積を基準にして、都市部と農村部で異なる税率を設定し、急速な都市開発のための資金を米で回収しようとした。
 2. 土地の価格である地価を基準にして、豊作や不作に関わらず一定の現金を納めさせることで、政府が安定した収入を得られるようにした。
 3. 土地の所有権に関わらず、実際に耕作を行っている者に地価に応じた現金を納めさせることで、土地の流動性を高めようとした。
 4. 収穫量を基準にして、その年の作柄に応じて米を納めさせることで、農民の税負担が不公平にならないように調整した。
- 問11 1873年に明治政府が発表した「国民皆兵」を目指す政策において、満20歳になった男子に身分に関わらず課せられた義務は何ですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
1. 兵役の義務
 2. 納税の義務
 3. 教育の義務
 4. 勤労の義務
- 問12 明治政府は欧米諸国に対抗できる国づくりを目指し、交通網の整備を進めました。1872年に日本で最初の鉄道が開通した際、営業が開始された区間として正しいものを選択してください。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 東京・京都間
 2. 横浜・神戸間
 3. 新橋・富岡間
 4. 新橋・横浜間
- 問13 1869年に藩主が土地と人民を天皇に返上した版籍奉還から、1877年の西南戦争に至るまでの改革と社会情勢について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. 西南戦争は、徴兵令によって軍隊に入った農民たちが、重い税負担を強いる新政府に対して全国各地で一斉に武器を持って蜂起した出来事である。
 2. 1873年に徴兵令が出され、国民皆兵の原則が示されたが、武士の特権を奪われた士族らの不満が高まり、後に西郷隆盛を首領とする反乱へと発展した。
 3. 1869年の版籍奉還によって藩は即座に廃止され、全ての藩主はただちに新政府から罷免されて、地方へ中央政府から知事が派遣されるようになった。
 4. 版籍奉還の後、国民に納税の義務を課す地租改正が行われ、その直後に廃藩置県が実施されたことで、武士という身分は法的に消滅した。